

警 防

# 車両配置

## 署所別車両数

令和3年4月1日現在（単位：台）

署所	指揮車	消防ポンプ車				特殊消防車											査察広報車・調査車	高規格救急車	連絡車・その他車両	合計			
		水槽付ポンプ車	ポンプ車	化学車	計	救助工作車	他の救助用車両	屈折梯子車・10t水槽車	その他の消防車両	貸与車両					水防車	計							
										総務	資機材搬送車	人員搬送車	無線中継車	燃料補給車							風水害対策車		
消防局	2													1	1			2	4		4	12	
中央消防署	1	1	1	2	1	1	1							1				1	5	1	3	2	14
安茂里分署			1	1		1												1	1	1			4
七二会分署		1	1	2															1	1			4
飯網分署			1	1		1												1	1	1			4
鬼無里分署			2	2			1											1	1	1			5
鶴賀消防署	1		1	1			1											1		2			5
若槻分署		1	1	2																1	1	1	4
柳原分署			2	2												1		1		1	1		5
東部分署			1	1	2			1										1	1	1			5
篠ノ井消防署	1		1	1	1	1		1	1									3	1	2	1		9
更北分署		1	1	2						1	1							2		1	1		6
塩崎分署		1	1	2																1	1		4
松代消防署	1		1	1		1												1	1	2	1		7
若穂分署			2	2															1	1			4
鳥居川消防署	1		1	1		1												1	1	2			6
信濃町分署			1	1		1												1	1	1			4
新町消防署	1		1	1		1												1	1	2			6
小川出張所			1	1															1	1			3
合計	8	5	21	1	27	2	7	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	22	17	25	12		111

# 消防活動

## 消防署別消防隊活動状況

令和2年（単位：隊）

消防署	火災	調査	救急支援	救助	危険排除	搜索	警戒(出動)	自然災害	その他出動	訓練・演習	訓練指導	警防調査	警戒	広報	その他	合計
中央消防署	108	177	119	46	4	10	5	7	8	606	111	667	51	613	252	2,784
鶴賀消防署	124	285	212	46	33	11		19	13	641	102	699	6	539	362	3,092
篠ノ井消防署	121	127	94	43	12	36		3	32	261	119	509	16	426	349	2,148
松代消防署	41	70	41	8	7	13			6	83	68	318	49	257	141	1,102
鳥居川消防署	18	26	44	31	5	7	2	4	3	114	40	358	101	226	189	1,168
新町消防署	18	10	33	19	1	2	4		6	131	35	187	3	213	157	819
合計	430	695	543	193	62	79	11	33	68	1,836	475	2,738	226	2,274	1,450	11,113

## 消防隊火災活動状況

令和2年

消防署	火災件数(件)	出動件数(件)	出動隊			使用水量(m <sup>3</sup> )		平均到着時間(分)	作業時間		使用水管(本)
			隊	人員(人)	1隊平均(人)	署別合計	1隊平均		署別合計(時間)	1隊平均(分)	
中央消防署	13	11	108	396	3.7	556	5.1	7.8	143.9	79.9	323
鶴賀消防署	30	23	124	452	3.6	195	1.6	5.1	131.7	63.7	225
篠ノ井消防署	29	26	121	407	3.4	319	2.6	7.1	179.2	88.9	275
松代消防署	12	10	41	118	2.9	80	1.9	6.4	47.7	69.8	128
鳥居川消防署	9	9	18	55	3.1	61	3.4	8.3	32.1	106.8	51
新町消防署	7	7	18	55	3.1	74	4.1	14.6	44.3	147.6	51
合計	100	86	430	1,483	3.4	1,286	3.0	7.1	578.8	80.8	1,053

※ 出動件数には、事後聞知火災等を含まない。

# 初期消火用具の設置状況

令和3年4月1日現在

署所	区 分	消火栓総数（基）			初期消火用具設置数（基）			全 体 設置率 （%）	地上式 未設置数 （基）
		計	地上式	地下式	計	地上式	地下式		
中央消防署	設 置 数	604	184	420	74	55	19	12.25	129
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	0			0				0
安茂里分署	設 置 数	340	226	114	157	144	13	46.18	82
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	40	40		39	39		97.50	1
七二会分署	設 置 数	108	107	1	106	105	1	98.15	2
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	55	55		55	55		100	0
飯 綱 分 署	設 置 数	208	208		115	115		55.29	93
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	77	77		75	75		97.40	2
鬼無里分署	設 置 数	744	740	4	720	715	5	96.77	25
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	588	584	4	563	560	3	95.75	24
鶴賀消防署	設 置 数	487	238	249	28	28		5.75	210
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	6	4	2	2	2		33.33	2
若 槻 分 署	設 置 数	584	409	175	207	188	19	35.45	221
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	36	35	1	29	28	1	80.56	7
柳 原 分 署	設 置 数	321	237	84	191	185	6	59.50	52
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	41	34	7	28	28		68.29	6
東 部 分 署	設 置 数	646	400	246	267	231	36	41.33	169
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	0			0				0
篠ノ井消防署	設 置 数	544	457	87	314	295	19	57.72	162
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	131	129	2	124	122	2	94.66	7
更 北 分 署	設 置 数	855	711	144	530	471	59	61.99	240
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	0			0				0
塩 崎 分 署	設 置 数	290	267	23	265	250	15	91.38	17
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	90	89	1	90	89	1	100	0
松代消防署	設 置 数	460	367	93	360	328	32	78.26	39
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	113	103	10	107	98	9	94.69	5
若 穂 分 署	設 置 数	405	370	35	365	336	29	90.12	34
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	73	72	1	68	67	1	93.15	5
鳥居川消防署	設 置 数	297	288	9	276	271	5	92.93	17
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	283	274	9	260	255	5	91.87	19
新 町 消 防 署	設 置 数	912	899	13	839	829	10	92.00	70
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	665	655	10	604	595	9	90.83	60
合 計	設 置 数	7,805	6,108	1,697	4,814	4,546	268	61.68	1,562
	内 署・分署から 3 キロ以上のもの	2,198	2,151	47	2,044	2,013	31	92.99	138

# 救 急 活 動

## 救急隊活動状況

令和2年

事故別 件数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	不 搬 送	合 計
総出動件数	108	0	9	926	148	53	2,719	42	132	11,495	1,517	324		17,473
総搬送件数	13	0	4	856	144	52	2,625	38	100	11,019	1,507	0	1,115	16,358
総搬送人員	16	0	4	922	144	53	2,630	39	101	11,025	1,508	0		16,442
市内	出動件数	99	0	3	869	139	2,542	39	129	10,929	1,402	307		16,505
	搬送件数	12	0	1	805	135	2,454	37	99	10,485	1,393	0	1,037	15,468
	搬送人員	15	0	1	869	135	2,459	38	100	10,490	1,394	0		15,549
市外	出動件数	9	0	6	57	9	177	3	3	566	115	17		968
	搬送件数	1	0	3	51	9	171	1	1	534	114	0	78	890
	搬送人員	1	0	3	53	9	171	1	1	535	114	0		893

## 市町村別救急出動件数

令和2年（単位：件）

市町村	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	合 計
長野市	99	0	3	869	139	47	2,542	39	129	10,929	1,402	307	16,505
信濃町	3	0	3	19	4	3	66	3	2	233	68	6	410
飯綱町	4	0	2	26	3	2	76	0	0	266	43	7	429
小川村	2	0	1	6	2	1	33	0	1	58	4	4	112
他市町村	0	0	0	6	0	0	2	0	0	9	0	0	17
合計	108	0	9	926	148	53	2,719	42	132	11,495	1,517	324	17,473

## 傷病程度別搬送人数

令和2年（単位：人）

傷病程度	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	計	構 成 比 (%)
死 亡	0	0	0	0	0	0	1	0	1	8	0	0	10	0.1
重 症	4	0	1	35	8	0	125	1	27	895	89	0	1,185	7.2
中 等 症	7	0	2	270	78	20	1,370	16	46	6,522	1,405	0	9,736	59.2
軽 症	5	0	1	617	58	33	1,134	22	27	3,600	14	0	5,511	33.5
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	16	0	4	922	144	53	2,630	39	101	11,025	1,508	0	16,442	100

### 署所別救急件数

令和2年（単位：件）

中央消防署	安茂里分署	七二会分署	飯綱分署	鬼無里分署	鶴賀消防署	若槻分署	柳原分署	東部分署
2,149	976	238	224	183	3,032	1,797	1,185	1,349

篠ノ井消防署	更北分署	塩崎分署	松代消防署	若穂分署	鳥居川消防署	信濃町分署	新町消防署	小川出張所	合計
1,589	1,474	477	853	542	512	375	352	166	17,473

### 高度救急出動状況

令和2年（単位：人）

	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
救命士搭乗隊	1	0	1	3	1	0	28	0	23	368	3	428
救命士未搭乗隊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救命士 +医師同乗	0	0	0	2	0	0	3	0	1	1	4	11
救命士未搭乗隊 +医師同乗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>合計</b>	1	0	1	5	1	0	31	0	24	369	7	439
内1ヶ月後生存者	0	0	0	0	0	0	1	0	0	11	0	12

※傷病者に対し心肺蘇生を実施し、医療機関へ搬送した傷病者数。（その他に転院を含む。）

### ドクターカー運用状況

令和2年

	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
出動件数			1	5	3	1	5		1	5	2	23
搬送人員			1	5	3	1	5		1	5		21

### 救急救命士認定状況

令和3年4月1日現在（単位：人）

薬剤・気管挿管認定	薬剤・拡大二行為認定	薬剤・気管挿管認定 拡大二行為認定	その他	合計
1	17	104	13	135

※ 拡大二行為：「心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液」及び「心肺機能停止前の重度傷病者に対する血糖測定及び低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与」

### 救急救命士の行なった特定行為の推移

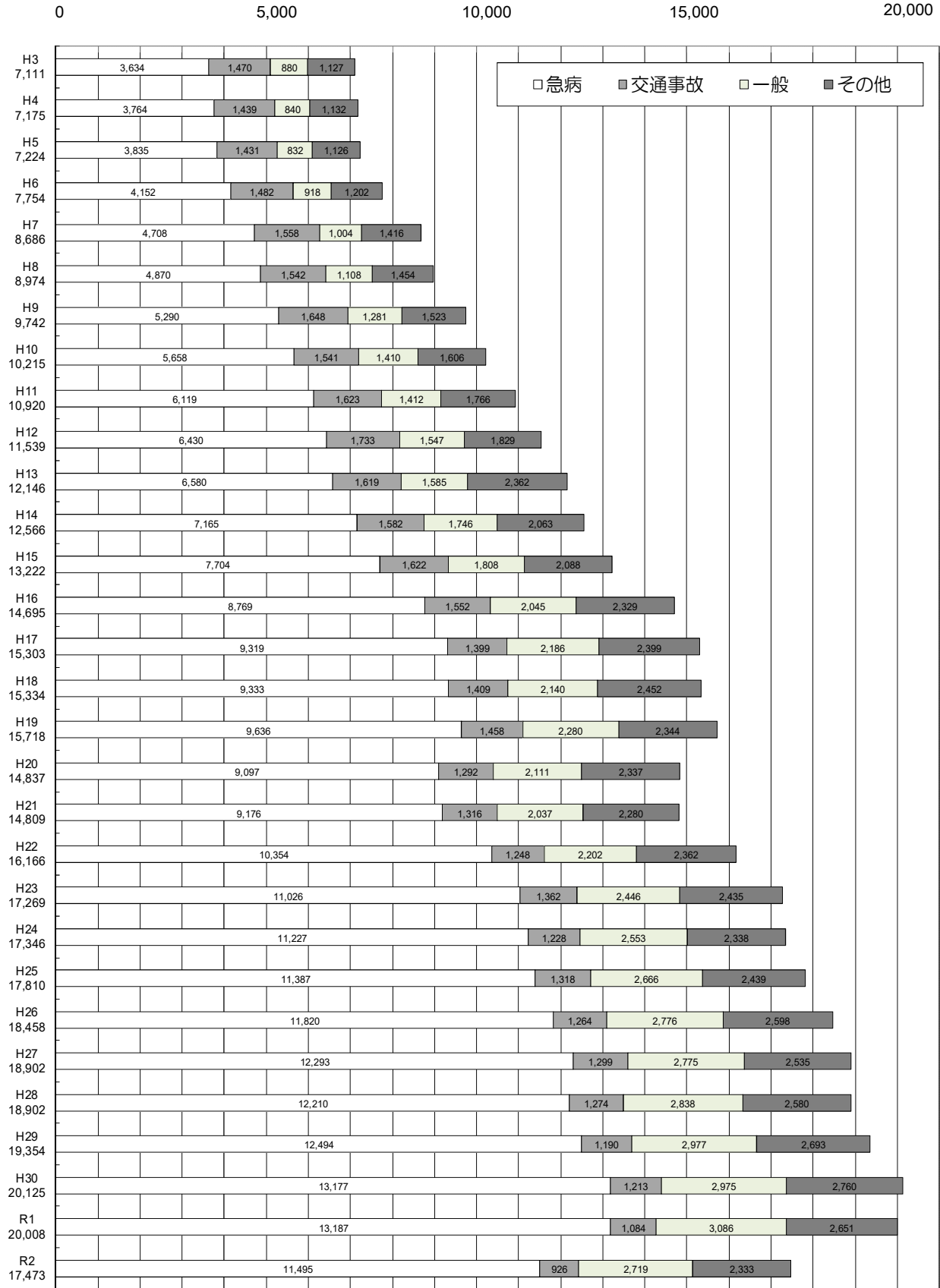
（単位：件）

特定行為	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
除細動	33	28	32	29	24
器具を用いた気道確保	95	103	88	76	76
気管挿管	53	49	52	40	33
薬剤投与	53	57	118	178	166
輸液処置（心肺停止後）	127	130	192	219	191
輸液処置（心肺停止前）※	21	45	121	145	119
ブドウ糖投与※	12	14	28	37	34
<b>合計</b>	394	426	631	724	643

※平成27年6月1日から運用開始

# 過去 30 年間の救急件数の推移

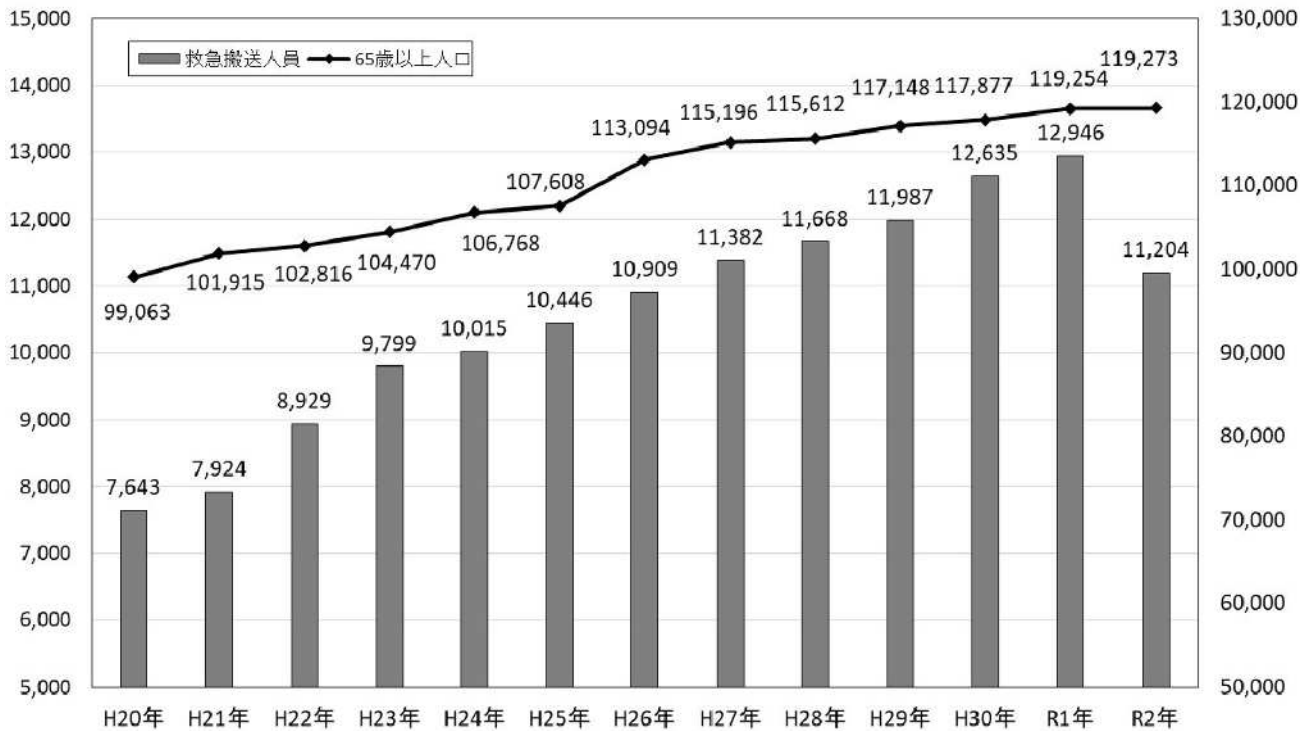
救急件数(件)



## 高齢者（65歳以上）の人口及び救急搬送人員の推移

救急搬送人員（人）

高齢者人口（人）



## 応急手当普及啓発活動実施状況

令和2年

消防署	救急入門コース		一般救急講習		救命講習						上級救命講習 (8時間)		応急手当普及員講習 (24時間)		応急手当普及員講習 (再講習)		応急手当指導員講習		学校関係者指導者養成講習会		合計			
	回数	参加人員	回数	参加人員	普通救命Ⅰ (3時間)		普通救命Ⅱ (4時間)		※普通救命Ⅲ (3時間)		累計 (H5年～R2年)		回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員
					回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員												
中央署			1	22			8	63	1	13	1,503	29,766	2	18	2	7	1	16	3	6			18	145
鶴賀署	1	15					7	60			66	645	2	17	3	17			1	1			14	110
篠ノ井署					2	4	6	53	1	7	434	6,801	2	18	2	13	1	12	1	3			15	110
松代署					1	1	4	23	1	4	256	4,513	1	5	1	2	1	5	2	3			11	43
鳥居川署							6	23			333	5,302	1	3	1	2							8	28
新町署							5	26			217	3,553			1	1			1	2			7	29
<b>合計</b>	<b>1</b>	<b>15</b>	<b>1</b>	<b>22</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>36</b>	<b>248</b>	<b>3</b>	<b>24</b>	<b>2,809</b>	<b>50,580</b>	<b>8</b>	<b>61</b>	<b>10</b>	<b>42</b>	<b>3</b>	<b>33</b>	<b>8</b>	<b>15</b>			<b>73</b>	<b>465</b>

※普通救命Ⅲは、平成24年に新設した講習で、主に小児、乳児等を対象とした応急手当を学ぶもの

## 患者等搬送事業認定状況

令和3年4月1日現在

事業者数	車両台数	適任証保有者数
2社	3台	7人

## 消防隊等の救急支援

救急需要が増加していく中、救急活動における搬送時間の短縮や救命率の向上等を図るため、消防隊による救急活動の支援を行なっています。

救急隊だけでは傷病者の搬送が困難な場合や、119番通報の内容から心肺停止等が予想され、迅速な応急処置等が必要な場合等には消防隊も出動し、救急隊と連携した活動を行っています。

## ドクターヘリ等の活用

厚生連佐久総合病院が、平成17年9月から全国10番目、長野県では初のドクターヘリの運航を開始しました。また、平成23年10月からは、信州大学医学部附属病院が、長野県で2機目となるドクターヘリの運航を開始し2機体制となっています。

ドクターヘリの要請は、傷病者が重症であることを示唆する特定の言葉が含まれている場合に即座に出動要請を行う事ができる、いわゆる「キーワード方式」が導入されていますので、ドクターヘリ等を効果的に活用し、中山間地等の救急傷病者の救命率向上を図っています。



# 救 助 活 動

## 救助災害出動状況

令和2年

	救 助 災 害									合 計
	交 通	水 難	自 然	機 械	建 物	ガス酸欠	破 裂	そ の 他		
出動件数	61	18		6	25	1		29	140	
救助人員	40	16		6	23	1		18	104	

## 救助隊活動状況

令和2年

	火災	救 助								調 査	危 険 排 除	捜 索	そ の 他 出 動	合 計
		交通	水難	自然	機械	建物	ガス 酸欠	破裂	その他					
出動件数	54	54	15		6	24	1		28	73	2	4	5	266
出動隊数	65	60	27		6	28	1		35	109	2	6	6	345
出動人員	234	227	83		23	104	4		110	315	8	15	20	1,143
活動隊数	52	20	18		6	20	1		16	75	2	7	5	222
活動時間(分)	3,830	854	1,513		113	748	29		1,123	1,709	50	811	121	10,901
救助人員	2	9	6		1	12	1		12					43

※ 活動隊数は、現場活動を行なった隊数

※ 活動時間は、現場到着から引揚げまでの所要時間（捜索は、出動から帰署までの所要時間）

※ 救助人数は、救助隊が救出した人員

## 救助車両別活動状況

令和2年

上段：件数 下段：人員

救 助 車 両	火 災	調 査	救 急 支 援	救 助	危 険 排 除	捜 索	警 戒 (出 動)	自 然 災 害	そ の 他 出 動	演 習 訓 練	訓 練 指 導	警 防 調 査	広 報	そ の 他	合 計
工作車 Ⅲ型	43	72	3	71	2	2				293		1	20	19	526
	160	235	10	262	8	4				1,052		2	52	114	1,899
工作車 Ⅱ型		1		17						143			14	22	197
		2		62						553			29	54	700
特殊 作業車	15	4	2	18		2				49			3	16	109
	60	14	8	66		7				173			12	31	371
45M 梯子車	6	28	1	8		2				158			11	13	227
	12	56	2	21		4				582			22	26	725
屈折 梯子車	1	4								89			11	11	116
	2	8								330			22	27	389
その他 車両				43						277			3	24	347
				140						1,164			12	122	1,438
合 計	65	109	6	157	2	6				1,009		1	62	105	1,522
	234	315	20	551	8	15				3,854		2	149	374	5,522

## 相互応援協定等の締結状況

長野市消防局単独では、対応が困難な大規模災害発生等や、災害発生時等の迅速かつ円滑な対応を図るため、下記に示す相互応援協定を締結しています。

また、国内における大規模災害に対する緊急消防援助隊や、国外における大規模災害に出動する国際消防救助隊に登録しています。

### ◆長野県消防相互応援協定（消防組織法第39条）

県下13消防本部が、それぞれの消防力を活用して消防相互応援することにより、被害を最小限に防止するもの

### ◆長野県消防相互応援協定に基づく高速自動車国道における業務提携（長野県消防相互応援協定第10条）

高速自動車国道において発生した災害に対し、迅速かつ円滑な対応をはかることに関し必要な事項を定めたもの

### ◆長野市消防局・上越地域消防事務組合相互応援協定（消防組織法第39条）

長野市消防局が信濃町の消防業務を受託したことに伴い、県境付近での災害に対し、円滑、迅速な対応ができるよう定めたもの

### ◆高速自動車国道上信越自動車道信濃町妙高高原間消防相互応援協定（消防組織法第39条）

上信越自動車道が開通したことに伴い、信濃町インターチェンジ・妙高高原インターチェンジ間における災害に対し、迅速、円滑な対応ができるよう定めたもの

### ◆長野県消防相互応援協定書に基づく覚書（長野県消防相互応援協定第10条）

北アルプス広域連合と大町市八坂の一部（国道19号線沿い）で発生した救急応援業務について定めたもの

### ◆国際消防救助隊（国際消防救助隊出動体制の基本を定める要綱）

長野市は、総務省消防庁の国際消防救助隊編成協力市町村として登録しており、6名の国際消防救助隊員を登録している。

### ◆緊急消防援助隊（消防組織法第44条）

緊急消防援助隊は、「阪神・淡路大震災」を踏まえ、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため創設された。国内のどこかで大規模災害が発生した場合には、全国から消防部隊が被災地へ集中的に出動し、人命救助活動などにあたる。

令和3年4月1日現在、長野市は、県大隊指揮隊（県統合機動部隊指揮隊、NBC災害即応部隊指揮隊、土砂・風水害機動支援部隊指揮隊）2隊、消火小隊6隊、救助小隊2隊、救急小隊7隊、特殊災害小隊1隊、特殊装備小隊2隊、後方支援隊4隊、通信支援小隊1隊の合計25隊を消防庁へ登録している。

# 自主防災組織

防災に関する中心的な役割を担う防災指導員の育成や自主防災組織と消防団の連携強化を図るなど、自主防災組織の活動支援を行っています。

## 自主防災組織の状況

令和3年4月1日現在

地 区	行政連絡区数	自主防災組織結成数	結成率 (%)	防災指導員選任数	連絡協議会	地 区	行政連絡区数	自主防災組織結成数	結成率 (%)	防災指導員選任数	連絡協議会
第1～第5	55	55	100	53	5	篠ノ井	74	73	100	72	1
芹田	17	17	100	17	1	松代	35	53	100	53	1
古牧	12	12	100	12	1	若穂	12	38	100	38	1
三輪	10	10	100	10	1	川中島	13	13	100	13	1
吉田	15	15	100	15	1	更北	24	24	100	24	1
古里	8	8	100	8	1	七二会	10	10	100	10	1
柳原	5	5	100	4	1	信更	14	14	100	14	1
浅川	19	19	100	17	1	豊野	7	7	100	7	1
大豆島	7	7	100	7	1	戸隠	15	15	100	15	1
朝陽	8	8	100	8	1	鬼無里	20	20	100	20	1
若槻	12	12	100	12	1	大岡	10	10	100	10	1
長沼	4	4	100	4	1	信州新町	15	15	100	15	1
安茂里	18	18	100	18	1	中条	11	11	100	11	1
小田切	11	11	100	11	1	合 計	476	540	100	530	32
芋井	15	36	100	32	1						

※自主防災組織結成数については、ひとつの行政連絡区を分割、又は複数の行政連絡区を統合し自主防災組織を結成している地区があるため行政連絡区数に対して増減のある地区があります。



コミュニティ助成事業により整備された備品の例

## 水防倉庫の状況

令和3年4月1日現在

国土交通省管理	県 管 理	長野市管理	合 計
6		39	45